

事業所名

スパーク衣笠

支援プログラム

作成日

2025年

3月

18日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> ・経済合理性が優先される現代社会の中で「無駄なもの」として切り捨てられがちな子どもの遊びを守ることによって、人としての発達を促し、より豊かな未来に貢献する。 ・運動と笑いでポジティブな人をつくる 					
支援方針	運動と関わりを通して子どもの心の発達を促す					
営業時間	10時	0分	17時	30分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	入室時のうがい、手洗い、場合によっては療育中のトイレトレーニングの補助などを行い基本的な生活習慣が身につける。				
	運動・感覚	有酸素運動で脳の可塑性を高め、コントロール・バランス・協調運動などを遊びに取り入れて感覚を磨き身体機能を高める。				
	認知・行動	対象に注意を向け、数字や時間等の概念を運動と結び付けて学習し、行動につながる感覚・感情・思考等の認知過程の発達を促す。				
	言語 コミュニケーション	療育士と信頼関係を深めることで自分の思いを相手に伝えたいという気持ちを高める。遊びの中で湧き上がる感覚・感情・思考を言語と非言語で共有していくことでコミュニケーションの楽しさを味わう。				
	人間関係 社会性	相手に関心を持つ、信頼関係を築く、気持ちを切り替える、我慢する、自分の思いを伝えるなど遊びの中でさまざまな感情を経験し、発達を促す。				
家族支援	定期的な面談以外にも、家族が困っている際は適宜話す機会を設け、相談援助していく。	移行支援		必要に応じて、保育園・幼稚園・小学校と連携をはかり情報共有していく。		
地域支援・地域連携	各関係機関と連携会議を定期的に行い情報を共有し合い、児童にとってよりよい支援ができるようにしていく。	職員の質の向上		一般社団法人スパーク協会による外部研修を行う。 また、社内での研修も随時実施し、職員の技術力向上をはかる。		
主な行事等	夏の水スパーク、お正月イベント					